

白玉楼編

あーっ
ちゅんでは
りませんー！



前回までのあらすじ

里の少年に告白されてしまった妖夢ちゃん
お断りするつもりだったが、幽々子様の計ら
いでお付き合いすることに♡

しかし少年の股間には、子供にあるまじき極
悪牝殺しチンポが生えていて♡

圧倒的な性欲に翻弄され、清く正しいお付き
合いとは程遠い、肉欲に塗れた関係を築く事
となってしまった。

ある日のデートでも便所の中に連れ込まれ
気を失うまで何十回と犯され続けた妖夢♡

息も絶え絶え朦朧とする意識の中、少年に白
玉楼の主人である幽々子を紹介するよう持
ちかけられてしまい、反抗する気力もなく、
乞われるままに「はい…」と答えてしまう。

常軌を逸した底なしの欲望を秘める少年の
チンポに、妖夢以上の爆乳爆尻亡霊姫を会わ
せたらどうなってしまうのか♡

妖夢は大きな不安を抱えながらも、約束を破
るわけにもいかず、少年を冥界に連れて行く
のであった。

えーこちらが今
私がお付き合っている
人里の少年です

ほらきちんと
挨拶してください

あらあら
あなたが妖夢の……
へえ可愛い子ねえ

うふふふ

アセアセ

カッ

話は聞いて
いるわよ

わあっ！

あっはっ
初めましてっ！

あのっボクっ
えつと、その……

ブイッ

今日からうちに
泊まるのよね

たぶん

あらあら
怯えちゃって
かわいー♡

んっ！

バフッ

怖がらなくていいのよ
自分の家だと思って妖夢と
仲良く暮らしてね♡

んぎゃー

グッ

ちよっ
幽々子様！

そんなに
怒らないでよ
あなたの恋人を

盗んだり
しないってばー

誰もそんな
心配なんて
していません！
私は幽々子様の
身を案じて…

きやー！
妖夢こわーい♡

アアア…

ムッ

ふにゅん

フスフス

ふにゅ

お邪魔虫は
退散するから
あとは若いお二人で
ごゆっくり♡

まったく
逃げ足の早い…

ぷはっ

妖夢お姉さんより
おっぱい大きかったあ





幽々子様がどれ程魅力的な
女性でもボクのキンタマが
空っぽなら発情出来ない
でしょう？だ・か・ら……♡

っっっ

あーもう
分かってます

私がいる限り幽々子様の
前であなたのおちんちんが
勃起することはありません

全部搾り尽くして
萎えさせてやります

もみ

ぽんぽん

んんん♡

ぽん

んんん

くっ……
相変わらず射精
みたいな先走り汁

びん

びん

びん

びん

それだけ
溜まってるって
ことですよ♡

だん

さっさと脱いで
くださいよっ

びん
るん

ボクはお利口ですから
お姉さんとの約束は
ちゃんと守ります

こ 盛出盛々...

ぞわ、ぞわ、

ゾクゾク

イルル

幽々子様には絶対
手を出さないと
誓いますよ

ただし妖夢お姉さん
次第だってこと忘れ
ないでくださいよ

おっも

のい

ふひひひ

ボクのおっきなキンタマを
空っぽにするのが幽々子様
手を出さない条件です
お姉さんが約束を破るなら
ボクだって約束破りますよ？

おざ

こらっ
人の顔の上に
座り込むなっ

にぎゃ
にぎゃ

プニョン

むぎゃ

ニュム

こらっ
ここをどこだと
思ってるんですか？

白玉楼の庭で
いきなり押し
倒すなんて…

おちんぽ処理が
何よりも最優先！

ならいつでも
どこでもお姉さんとして
いいって事ですよ

せめて部屋に
案内してからでも
いいでしょう！

にひひっ
お姉さんのパンツ♡

そんなに早く
終わらせたいなら
ボクのキンタマでも
ペロペロして射精
促して下さいよ♡

やあ♡
我慢できない



この子の言いなりに
なるのは癪ですが

びくびく

びくっ

わっわっわ

しゅん

ぎゅん

ぎゅん

さっさと射精させて
大人しくさせた方が
いいのは事実だし…

おっぱいで扱いて
あげます これなら
どうですか さっさと
イって下さい！

おっぱい♡
それ♡す♡ご♡つ♡
出♡ち♡や♡う♡♡

ぽんぽん

ハッ

ハッ

タマ舐めだけじゃ
拉致があかない
それなら…

ぽん

たぶたぶ

プルン

ぎゅん

ぎゅん

こっちが根元側
だったのは不幸中の幸いかも
これなら顔にかけられる
心配はないし...

良くはないけど...

おおっと

アッ
ッッ

このまま射精したら
駄目ですよ

にち

お姉さんの
洋服を汚し
ちやったら
申し訳ない
ですもの

ニヤニヤ

ゴッ

ヌヌ...

おちんぽを
こっちに向けて♡

!?

ほおらーこうして
お顔にチンポを
押しつけちゃえば

えへへ♡

のしっ

グニィ

ピンピンに跳ねても
服に飛び散っちゃう
心配はありませんよね

ムッ

シメハ

チンポから精子がびゅつと吐き出される所を改めて見てもらうのってなんか照れちゃいますね♡

ドキドキ

きゃー
はずかしい♡

ホワッ

感想なんて相変わらずの化物っぷりとしか思いません
いったいその小さい身体のどこにこれだけの量を溜め込めるんですかつ！

くっさ

※

※

あと臭い！
黄ばみ過ぎて
湯気まで立てて
臭すぎです！

どろ

チキ
チキ

ひんひん

お姉さん
よろしければ
ご感想などを

ひや

フッ

うるさいっ！
さっさと降りろ！

ムワッ

ヤダっ お姉さんに臭いとか言われるとゾクゾクする♡
チンポに臭いは褒め言葉ですよ♡

誰も褒めて
ませんっ！

しゅわ

しゅわ

精液ならボクのデカタマにいくらでも溜まってます♡
ぶっちゃけ出す量よりチャージするスピードの方が早いですから無限に射精出来ます♡

むっぢ

むっぢ

見せんな！

だっぽん

一回で大きな水溜まりが出来るほどの射精量…
こんな反則チンポを

ムワッ

ぬちゅ

ぶんぶん

幽々子様には近付か
せる訳にはいかない
絶対私が枯らさない

もわぁ
もわぁ



あと軽く十発
くらい射精したら
お部屋に案内して
もらいましょうか

ずいっ

はっ？



幽々子様は
私が守る……

ドロ

ぬしお

お姉さん 案内よろしく
お願いします
お部屋ではどんなHを
しようかなあ♡

でも荷物の片付けも
あるしこれ以上のんびり
していただけませんか

うーん やっぱり
十発程度じゃ全然
満足できないや

4x4x
4x4x

おやめ

どろろ

びん
きん

びん
きん

びん

びん

この子の性欲は尋常ではない。
分かっていてもつもりだったが一ツ屋根の
下で暮らす事になって己の考えの甘さを
思い知った。その日から私は少年の
化物じみた肉欲に苛まれるのだった……

朝はチンポしゃぶりから始まる
寝起きにテントを作られたまま
幽々子様の前に出られては困る

おおはよう
ございます

チロチロ

さっさと射精して
着替えてください

朝立ちの処理は欠かす
ことの出来ない大事な
仕事となった

びくん
ドクン
ドクン

おしっこ？トイレの
場所なら教えたはず
えっ間に合わないって

むぐっ！

どどど

ショボボ

時には精液だけでなく
おしっここの面倒まで
見させられる事も…

ブキョ

ブキョ

ひやめなさいっ
おひっこしよんな
飲み切れなっ…
んんっんごっ♡

ちよぽぽぽ

がし

ゴポ

ショボロ

ぷるん

だ、び

キュー♡

一晩この子の膀胱で溜め込まれた
黄色く臭いおしっこ私の口は
都合のよい小便器として使われ
飲み干すことを強要される

おはよう
今日も二人で起きて
来たの？仲良しね♡

クルッ

ッ

♡

とっても
お似合いよー♡

ギ

ギ

幽々子様の前でも容赦がない
寧ろバレないように必死に
我慢している私の反応を
楽しむように過激になる

ギ

ギ

ギ

幽々子様には本性を隠し
素直な子供を演じている
が、私と二人きりになれば…

はいっ
がんばります♪

...

妖夢と一緒にご飯
作ってくれるの？
偉いのねえ
美味しいご飯を
期待してるわよ

カカカ

ッ

パン

あ

ン

ん

パン

あ

チン尊マン卑の
ケダモノとなって
私に襲いかかる

幽々子様に疑われ
たらどうするつもり
なんですかつ！

そんなつ奥まで
突くなあつ！

ヤッやめなさつ
朝ご飯作るんじや
なかったんっんっ！

火や包丁だって使うんですよ
くっ…危ないですから
せめて動かずに大人しくして

ああ気持ちいい♡
お姉さんのマンコ
さいっ♡お♡

んっ
んんっ

ふっふっ

ギョ
うんうん

ぬちゅ

ぽちゅ

パン

んっ

あっ

ぽちゅ

ぶるん ぶるん

パン

パン

ぐゅ

パン

ずちゅ

ぐゅ

ふああっ 射精しないでっ
これ以上射精されたら
子宮が壊れちゃうっ！



んほおお—っ！
おおおお—っ！

ゴリッ

ギョ

ビクッ

びん

びん

びん

びん

ゴギ

モリ

びん

びん

びん

プリン

ブルッ

んあ

あ

ぽりゅ

しゅ

ハアハア……♡
お姉さんのお仕事はボクの
チンポのお世話でしょ♡

ヌポ

ズルルル

ドロ

まだまだ働いて
もらいますからね
チンポがこんなに
跳ね上がってて……

ってあれ？
お姉さん？ おーい
おねーさあん？

ぬたあ

どろ

どちゃ

ええ 失神しちゃったんですか？
困るなあ ボクのチンポ
処理どうするつもりですか？

こっちはキンタマ
重々なんですけどー

まっ 仕方ないか
無理強いは出来ませんし
休んで良いですよ

だけどボクの相手が
出来ないと言うことは
約束を破ったという
事ですからね？

なら「こちら」も
約束破って
いいんですよ？

ニヤ



で私に
何か用事？

もじもじ

あついえその…
実はちよっと
家が恋しくなって

ホームシック
ってやつ？

そうよね
妖夢の恋人
と言っても
まだ子供だし
知らない
お家で何日も
お泊まりなんて
無理よね

おお恥ずかし
ながら…

ふーむ

ははあん
さては私に甘え
たくて来たのね？

帰りたいとかじゃ
ないんです…

ただ母親の事を
思い出したら
誰かに甘えたくなくて…

なでこ
なでこ

あう…お恥ずかしながら
妖夢お姉さんの事は
大好きだけど母親とは
違いますし…

待って下さい！
そういうんじゃないんですっ

スワ

イル

あわわ

分かりました
妖夢には私が
話しておくから
あなたは人里へ…

いいわよ
私で良ければ
遠慮せずに
いらつしやい♡

アアア

アアア

本物のママだと
思っで甘えて
くれていいのよ♡

あらあら

あまり強く
抱き締められると
痛いわよ？

うわあい
幽々子ママ♡
ママ大好きですっ
ずっと抱き付き
たかったんです♡

ぽにょん

ってすごい勢いで
がつついて来たわね
余程寂しかったのね

ぽん

ぐぎゅうん

ママのおっぱい
大きくてとっても
柔らかい♡

ぽにゅ

ぽにゅん

それに良い
匂いがします♡

なんだかいやらしい
触り方なのね もう
エッチな子なんだから

もー

ぎゅ

はいはい
ボクちゃんはおっぱい
大好きでちゅね

ギューっとして
落ち着いたでちゅか？

♡♡♡

だきゅ

ぎゅ

幽々子ママあ
お願いがあるん
ですけど

ぽにゅ

はぁ♡

ん？
何かしら？

ち、
ちよっと

いきなり何を
言い出すの？

えー？ママだと
思ってた方がいいと
言いましたよね？

ママのおっぱい
吸ってもいいですか？

へ？

子供がママのおっぱい
吸うだけなのに何で
驚いているんですか？
人間の子供が母乳で
育つと知らなかったり？

それは分かってるけど
私ミルクなんて出ないわ！

全然いいですよ♡おっぱい
チューチュー出来るだけで
ボクは満足ですから♡

そもそもあなた
くらいの歳ならもう
ミルクなんて卒業
しているはずよっ

しゃぶってないとお口が
落ち着かないんですよ♡
でもおしゃぶりは流石に
恥ずかしいしママと
二人つきり乳首吸いたい♡

でも…ママだと
思っているとは言ったけど
妖夢の彼氏相手にそんなっ

えっ？どうしてお姉さん
が出てくるんですか？
ボクは純粋に寂しさを
紛らわすためにお願いして
いるのに妖夢お姉さんは
関係ないですよ？

そそうね…
疾しい気持ちは
ないのよね？

わかったわ
ほらっ
これでいい？

わっ
〇〇

仕方ないわね子供
相手に身構えてたら
私の方がこの子を
性的な目で見ている
事になっちゃうし

グーッ

ダブッ

あはっ♡
では遠慮なく

ふぁっ
ちゅぷ

ぴゅっ

あっ

にちゅ

レロっ...

ぷちゅ

ブルッ

めんっ

ひっ!?!
こらっ
吸い方がっ

んっ♡ぢゅりゅっ♡
んむぢゅぢゅっ♡

チゅゅ♡♡

んああ……ねえ
お、おかしくない?
こんな激しい吸引っ

子供はしない
と思うんだけど
舌まで絡めて
これじゃあ……

おにゅ

ふぁ

やっ

びゅっ
びゅっ

あっあっ

ブルル

ズ
ザッ



こんなにおちんちんが
大きくなっちゃったら
服の中に入りませんよ♡
ママのせいですよ？
艶っぽい声で誘惑するから♡

ご誤解よっ
そんなつもりは

そう言わ
れても…

つもりがなくても現に
大きくなったんです♡
原因を作ったんですから
責任取ってください♡

このままだと
妖夢お姉さんに
会えません♡

おちんちん腫れ
上がらせてお姉さん
を出迎える訳には
いかないでしょう？

自分で処理
出来ないの？
トイレとかで

ボク子供だから
やり方なんて
わかんない

もおっ どうしてもダメって
言うならいいですもんっ！
お姉さんに頼んできます！

幽々子様の乳首おしやぶり
してたらこうなったって
全部話して見せてきます！

この子に変な報告
させたらせつかくの
妖夢の恋仲を引き裂き
兼ねないわ…

そんな事を
言ったら駄目！

わ分かりました
手でならして
あげます

う……

これで満足？
絶対に妖夢には
言っちゃ駄目よ

貴方は子供だから
まだ分からない
でしょうけど
女の人のおっぱい
吸ったりおちんちん
握らせるなんて
良くない事なのよ？

ママとボクだけの
秘密ってやつです
ね
勿論言いません
あら
安心してビュ〜ビュ〜
させてください
ね♥

むぎゅむぎゅ

ぐん

もご

もご

それにしても信じられない
何なのよこの大きさは……
本当に子供？というか人間？
身体は小さいのにここだけ
成長するなんて

握っても親指と人差し指が届かない
こんなえげつないおちんちんが妖夢に
入るの？まああの娘もかなり豊満な
身体付きではあるんだけど正直心配に
なるわ妖夢は奥手で純情だから初めてが
コレだなんて本当に務まるのかしら？

ん

ビキ
ビキ

びきん
びきん

あれれ？ボクとお姉さんが交尾するの想像してます？

いちゃ

ちゅぽ

ぴはぁ♡

今扱ってるチンポがお姉さんのオマンコでチュポチュポ出入りするの思い浮かべているんですか？

めっ

そんないやらしい言い方をしたらいいけません！

言い出したのはママの方ですよ？

それにおちんちん扱きながらお説教しても全然説得力がないですよ 手の動きでチンポに興味津々なのバレバレです♡自分から先汁絡めて形探るように亀頭から根元まで弄ってますもんね♡

それは…少しでも早く貴方の処理を終わらせようとしているだけで別に私がおチンポを気にしている訳じゃ…

もおママだったらカワイイ♡そんな言い訳しながらシコシコされたらザー汁おしっこビューッしちゃいう♡

ちゅぽ

ムニムニ

ぎゅぎゅ

びん びん

おほっ♡イクッ♡チンポいくっ♡♡

射精ちやいますっ♡

ドクッ

ぎゅぎゅ



やっぱりここに
挿入れないと収まらない
だから……♡



ママっ！
やっぱり手コキ
だけじゃ満足
出来ませんっ

ちよつと
何をっ！



ダ、ダメー！
それはもう一線を
越えていきますっ！

あっ……

これでお終いつ
いい加減にしないと
私だって怒るわよ！



掃除道具を持ってくるから
あなたは先に片付けを
始めていなさいっ
余計なこととはしないの
いいわねっ！

やっちゃった...どうしよう
あれって授乳手コキてやつよね?
絶対エッチなやつよ 妖夢の彼氏
相手に何て事しちやっただらう



いやでも子供に下心
なんてあるはずないわ

うーむ



私だって甘えさせただけ
だしノーカンよね?
不可抗力の事故だわ

ぬやや

もう二度と
あんな事は
しないし
きっと大丈夫



今は妖夢が戻る前に
後片付けしましょう
えーっと物置は...

妖夢...?

フチ

ニチ

ぬふ

もふ

ぬ ぢゃ...



えっ?

サザッ



あとがき

幽々子様ちよっろ！

まあ仕方ないですよ。

子供がスケベなことを企んでいる

なんて普通思いませんよねえ♡

というご都合主義なあっきゅん似の

デカチンシヨタがあれやこれや

しちやう薄い本の2冊目となります。

白玉楼まで来て幽々子様に手を

出しちやったシヨタ君♡

果たして幽々子様は彼の魔の手から

逃れることは出来るのか。

妖夢ちゃんは幽々子様を守ることが

できるのか♡

そんなこんなでまたいずれ続きを

描いていこうと思うので

よろしければ今後も見てください

くださいませ。

ではありがとうございます。

そうそう前に話した
あんたにそっくりな
男の子が本を借りに
来たわよ

顔面に座り
込んでやってねー

私ビックリして
台から落っこちちゃってさ
お尻で下敷きにしちゃった

だから男の子とそっくり
言われても困るんだけど
というか大丈夫だったの
その子？

Twitter <https://twitter.com/mikagamitiharu>

pixiv <https://www.pixiv.net/member.php?id=2460669>

メール konekonomilkire@hotmail.co.jp

